

国際・多文化インターンシップ —シンガポールでの調査を終えて—

「多民族国家での交流」

金子 萌(Kaneko Honoka)



<研修期間>

2018年8月9日～8月29日

<派遣先国・地域、都市名>

シンガポール

<企業名(業種)>

Compass Holdings Pte., Ltd.(不動産業)

<業務内容>

主にデスクワーク。お客様への内見リストを作成するためにエージェントへ電話やメール(英語)をし、予算や時間を合わせ、予定を調整する。また、内見の付き添いで部屋の写真を撮り、大きさを記録する

<新たに気付いたこと>

英語だけでなく、中国語も当たり前に話せることはシンガポールでビジネスをすることの基本だと知り、日本とは違うビジネスの空気を感じることができました。また、街中には多くの言語が飛び交っていて、多民族国家と言われている意味が理解できました。

「多民族国家で活躍する」

木村 修通(Kimura Naoto)

<研修期間>

2018年8月8日～8月29日

<派遣先国・地域、都市名>

シンガポール

<企業名(業種)>

Media Japan Pte., Ltd. (メディア)



<業務内容>

データ入力、記事の校正、営業同行、取材同行、資料整理、取材資料作成、情報収集 等

<新たに気付いたこと>

“シンガポール=多民族国家”と漠然としたイメージが現地での生活、就業を通じてより具体的なものになりました。また、その中で活躍される日本人と接し、行動力や判断力など、海外で働く上での大切な能力を学ぶことができました。